

チャールズ・テオドール・ドッター (1920-1985)

Charles Theodore Dotter, 1920-1985

Cook W. Am J Roentgenol 144:1322-23,1985

1963年、Cook社創立時、我々は運良くシカゴPalmer Houseで行なわれたRSNAに展示スペースを得ることができました。月曜の午後、顧客にテフロンカテーテルの先端を引き延ばす方法をデモしている時、私は後ろの箱に誰か座っているのに気付きました。背が低くがっしりして、髪が薄く、落ち着かない目つきの男でした。誰かわかりませんでした。気になりました。仕事が一段落した時、私は後ろを向いて何かお役に立てることがありますかと訊ねました。彼は「いや、特にない」と言って立ち去りました。その日の終わりに店じまいしていると、彼は戻って来て、私のバーナーとテフロンチューブを何本か「貸してくれないか」と言ってきました。ホテルの自室でカテーテルを作る練習をしたいというのです。全くの「変人」だと思いましたが、「いいですよ。お名前をうかがえますか?」と言いました。彼は「チャールズ・ドッター(Charles Dotter)」と答えました。

翌朝、彼は10本の見事なテフロンカテーテルとバーナーを手にして私を待ち受けていました。私は自分のビジネスを始めたばかりでしたから、この10本のカテーテルを1本10ドルでその日のうちに誰かに売りました。彼は私の初めての社員になったのです。

その1週間、彼は毎日やって来て、ガイドワイヤやカテーテルの製作、彼が描く血管造影の将来像について議論しました。彼は自分の仕事の話をする時は熱がこもり、そう、血管形成術について議論しました。彼は今では皆が良く知っている有名な[配管工レンチのスケッチ](#)を取りだして見せてくれました。話し出すと止まりませんでした。

最終日、彼は姿を現わし、ポートランドに来られないかと言いました。行くというと、「旅費を出せないだろうから私が払うよ」と言って去りました。

1963年当時の彼の研究室を見たことがある方は御存知と思いますが、それは最先端で、アメリカで最も素晴らしいものでした。到着した私が目にしたのは、ガイドワイヤを作っている彼の技師たちでした。そう、自分たちで作っていたのです。さらに最近購入したバーナーと我々のテフロンチューブで、テフロンカテーテルも自作していました。チャールズはカテーテル担当でした。

この訪問期間中、彼は10F、14Fの2本の親子カテーテルのスケッチを私に渡しました。私はこれを持ち帰り、チューブを注文してドッター式血管拡張カテーテルセットの製造を開始しました。1964年、彼は初め

てこのセットを使って、83歳女性の下肢を下肢切断から救ったのです。しばらく経ってから、私はこの女性の術中写真を受け取りました。

ドッターの数百編におよぶ論文を見れば、彼が創造性豊かな天才であることは分かります。しかしその人となりは分からないでしょう。彼は失敗を恐れていました。そしてこの恐怖こそが彼自身とその仲間をして新しいものの開発に駆り立てたのです。彼は新しく作るものに対してKISSという言葉を好んで使いました。Keep It Simple, Stupid (単純に、愚直に)の意味です。チャールズはレジデントや同僚にとっても厳しいという評判でしたが、私が知る彼は優しい親切な友人です。

1960年代、70年代、彼はときどき「西に行こう」と言いました。ある時モンタナ州で、チャールズと私のインディアナの友人たち数人は、ビーバーヘッド森林公園のレストランで食事をしていました。チャールズは突然カメラをもって外に出て行きました。しばらくして行ってみると、彼は1本の木の下で若い熊に話しかけながら写真を撮っているところでした。後で知ったのですが、その木の上の熊は、イエローストーン公園で数人の若者を殺し、最近になってビーバーヘッドに移されてきたはぐれ熊だったのです。

チャールズは、一度だけ私を山登りに連れ出しました。吹雪の中をスリー・フィンガード・ジャック(訳注:オレゴン州の休火山, 2400m)に登ったのです。二度と行きたくありません! 写真を撮りたいから、橋の下を飛んでくれと言われたこともあります。飛びませんでした(訳注:Cookは自ら飛行機操縦免許をもち、飛行教官を務めたこともある。Wallstreet J. April 19, 2001)。その次は、オレゴン州南部の山の頂上の近くを飛んでくれと言いました。飛びました。しかし乱気流と雪で写真は撮れませんでした。彼はバードウォッチャー、芸術家、音楽愛好家、写真家、車好き、登山家で、常に自らの体と心に挑戦し続けていました。

チャールズ・ドッターの御蔭で数千人もの人々が命を救われています。かけがえのない友人でした。さよなら、チャールズ。